

(別紙様式2)

令和元年度の目標及びその達成に向けた活動の点検・評価

都道府県名： 神奈川県
農業委員会名：伊勢原市農業委員会

I 農業委員会の状況(令和2年3月31日現在)

1 農業の概要

単位:ha

	田	畑	畑			計
			普通畑	樹園地	牧草畑	
耕地面積	394	687	687			1081
経営耕地面積	403	594	421	173		997
遊休農地面積						5.5
農地台帳面積	403	804	804			1207

- ※1 耕地面積は、耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入
- ※2 経営耕地面積は、農林業センサスに基づいて記入
- ※3 遊休農地面積は、農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した第32条第1項第1号又は第2号のいずれかに該当する農地の総面積を記入

	農家数(戸)
総農家数	1462
自給的農家数	1232
販売農家数	1035
主業農家数	319
準主業農家数	284
副業的農家数	432

※ 農林業センサスに基づいて記入。

	農業者数(人)
農業就業者数	2145
女性	1196
40代以下	171

※ 農林業センサスに基づいて記入。

	経営数(経営)
認定農業者	62
基本構想水準到達者	32
認定新規就農者	1
農業参入法人	12
集落営農経営	
特定農業団体	
集落営農組織	

※農業委員会調べ

2 農業委員会の現在の体制

旧制度に基づく農業委員会

任期满了年月日 H 年 月 日

	選挙委員		選任委員				合計
	定数	実数	農協推薦	共済推薦	土地改良推薦	議会推薦	
農業委員数							
認定農業者							
女性							
40代以下							

新制度に基づく農業委員会

任期满了年月日 H 3 3 年 3 月 3 1 日

	農業委員	
	定数	実数
農業委員数	10	10
認定農業者	—	4
認定農業者に準ずる者	—	1
女性	—	
40代以下	—	
中立委員	—	1

	定数	実数	地区数
農地利用最適化推進委員	12	12	6

*現在の体制を記載することとし、年度途中で切り替わった場合はいずれも記載

II 担い手への農地の利用集積・集約化

1 現状及び課題

現 状 (平成31年3月現在)	管内の農地面積	これまでの集積面積	集積率
		1207	224
課 題	今後も利用権設定を円滑に行い、農地の集積化を進める。		

- ※1 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入
 ※2 これまでの集積面積は、活動計画に記載した担い手(認定農業者及び農業委員会法施行規則第10条で定める者)へ利用集積されている農地の総面積を記入

2 令和元年度の目標及び実績

集積目標 ①	集積実績 ②	(うち、新規実績)	達成状況(②/①×100)
— ha	224ha	0.03ha	%

- ※1 集積目標は、活動計画に記載した集積面積を記入
 ※2 集積実績は、年度末時点で担い手へ利用集積されている農地の総面積を記入
 ※3 新規実績は、集積実績のうち1年間に新規集積面積(非担い手が自作又は利用していた農地のうち、担い手に対して権利の設定・移転がされた農地)をどの程度増加させたかを記入

3 目標の達成に向けた活動

活動計画	<ul style="list-style-type: none"> ・農委だよりやリーフレット等を活用し、農業経営基盤強化促進法による利用権設定等の周知を図る。 ・貸し手、借り手の掘り起こしを行う。
活動実績	<ul style="list-style-type: none"> ・農業経営基盤強化促進法による利用権の更新や、新規の利用権設定の申し出の実績をつくることのできた。 ・毎月:利用権の新規の申し出 ・3月・4月:利用権の更新の受付

- ※ 活動実績は、目標の達成のために何月に何日何を行ったのか等詳細かつ具体的に記入

4 目標及び活動に対する評価

目標に対する評価	-----
活動に対する評価	利用権の設定は積極的に行われており、農地の賃貸借の中心的なものとなっている。

Ⅲ 新たに農業経営を営もうとする者の参入促進

1 現状及び課題

新規参入の状況	29年度新規参入者数	30年度新規参入者数	元年度新規参入者数
	2 経営体	0 経営体	0 経営体
	29年度新規参入者が取得した農地面積	30年度新規参入者が取得した農地面積	元年度新規参入者が取得した農地面積
	1.1 ha	0 ha	0 ha
課題	新規参入者が希望する農地の確保が難しいこと。		

※1 新規参入者数は、活動計画に記載した過去3年の農地の権利移動を伴う新たな新規参入者数を記入し、法人雇用や親元就農は含まない。

※2 新規参入者が取得した農地面積は、上段で記入した経営体が取得した農地面積の合計を記入

2 令和元年度の目標及び実績

参入目標①	参入実績②	達成状況(②/①×100)
— 経営体	0 経営体	— %
参入目標面積③	参入実績面積④	達成状況(④/③×100)
— ha	0ha	— %

※1 参入目標及び参入目標面積は、活動計画に記載した参入者数及び農地面積を記入

※2 参入実績は、1年間に新たに参入した新規参入者数を記入

※3 参入実績面積は、上記で記入した経営体が取得した農地面積の合計を記入

3 目標の達成に向けた活動

活動計画	市長部局農業振興課が担当であるため、農業委員会としての計画は定めない。
活動実績	青年等就農計画認定審査会等を開催し、新規就農者の認定に関する協議をしている。

※ 活動実績は、目標の達成のために、何月に何日何を行ったのか等詳細かつ具体的に記入

4 目標及び活動に対する評価

目標に対する評価	-----
活動に対する評価	青年就農給付金等の制度を活用し、意欲ある新規就農者の支援は図れている。

IV 遊休農地に関する措置に関する評価

1 現状及び課題

現 状 (令和2年3月現在)	管内の農地面積(A) 1207ha	遊休農地面積(B) 5.5ha	割合(B/A×100) 0.50%
課 題	耕作放棄地となっている場所は、鳥獣被害や日照の悪い場所が多く、借り手がいない。		

※1 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積と農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した同法第32条第1項第1号の遊休農地の合計面積を記入

※2 遊休農地面積は、活動計画に記載した農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した第32条第1項第1号又は第2号のいずれかに該当する農地の総面積を記入

2 令和元年度の目標及び実績

解消目標① — ha	解消実績② 4.8ha	達成状況(②/①×100) — %
---------------	----------------	----------------------

※1 解消目標は、活動計画に記載した解消面積を記入

※2 解消実績は、当該年度末時点の遊休農地の解消面積を記入

3 2の目標の達成に向けた活動

活動計画	措置の内容	調査員数(実数)	調査実施時期	調査結果取りまとめ時期
	農地の利用状況調査	調査方法	22人	7月～9月
農地の利用意向調査	調査実施時期: 12月～1月			
その他の活動	-----			
活動実績	農地の利用状況調査	調査員数(実数)	調査実施時期	調査結果取りまとめ時期
		22人	7月～9月	12月
	農地の利用意向調査	調査実施時期	12月～1月	調査結果取りまとめ時期
		第32条第1項第1号	第32条第1項第2号	第33条
		調査数: 77筆	調査数: — 筆	調査数: — 筆
	調査面積: 5.5ha	調査面積: — ha	調査面積: — ha	
その他の活動	-----			

4 目標及び活動に対する評価

目標に対する評価	毎年の指導により、悪化はくい止められており、指導の成果が徐々にではあるが、現れている。
活動に対する評価	農地所有者への相談・指導はなされており、農地銀行等の活用も一助となっている。

V 違反転用への適正な対応

1 現状及び課題

現 状 (令和2年3月現在)	管内の農地面積(A)	違反転用面積(B)
	1,207ha	9.14ha
課 題	違反転用の未然防止は一定の効果があがっても、長年違反転用状態となっているものの是正は困難となっている。	

※ 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入

※ 違反転用面積は、活動計画に記載した管内で農地法第4条第1項又は第5条第1項の規定等に違反して転用されている農地の総面積を記入

2 令和元年度実績

実 績①	増減(B-①)
9.14ha	0ha

※ 実績は、年度末時点の違反転用面積を記入

3 活動計画・実績及び評価

活動計画	定期的にパトロールを実施し、未然防止に努める。 関係機関と協力し、是正指導に努める。
活動実績	定期的にパトロールを実施した。 関係機関と協力し、是正指導に努めた。
活動に対する評価	未然防止は一定の効果があったが、是正指導しても効果が上がらない場合もあった。

※ 活動実績は、違反転用の解消や早期発見・未然防止のために何月に何日何を行ったのか等
詳細かつ具体的に記入

VI 農地法等によりその権限に属された事務に関する点検

1 農地法第3条に基づく許可事務

(1年間の処理件数: 12 件、うち許可 12 件及び不許可 0 件)

点検項目		具体的な内容			
事実関係の確認	実施状況	申請を受け付け後、現地調査、経営状況調査し、申請内容の事実関係を確認			
	是正措置	-----			
総会等での審議	実施状況	現地調査を実施した事務局及び地区担当委員がその内容を報告する。			
	是正措置	-----			
申請者への審議結果の通知	実施状況	申請者へ総会等での指摘や許可条件等を説明した件数	12件		
		不許可処分の理由の詳細を説明した件数	0件		
	是正措置	-----			
審議結果等の公表	実施状況	総会終了後、議事録を作成し、閲覧している。			
	是正措置	-----			
処理期間	実施状況	標準処理期間	申請書受理から 30日	処理期間(平均)	20日
	是正措置	-----			

2 農地転用に関する事務（意見を付して知事への送付）

(1年間の処理件数: 32 件)

点検項目		具体的な内容			
事実関係の確認	実施状況	申請を受け付け後、現地で周辺の地形等を調査し、農地区分を確認するとともに、周辺農地への支障の有無を調査。			
	是正措置	-----			
総会等での審議	実施状況	現地確認を実施した事務局及び担当地区委員が、その内容を報告する。			
	是正措置	-----			
審議結果等の公表	実施状況	総会終了後、議事録を作成し、閲覧に供している。			
	是正措置	-----			
処理期間	実施状況	標準処理期間	申請書受理から 60日	処理期間(平均)	45日
	是正措置	-----			

3 農地所有適格法人からの報告への対応

点検項目	実施状況		
農地所有適格法人からの報告について	管内の農地所有適格法人数		3 法人
	うち報告書提出農地所有適格法人数		1 法人
	うち報告書の督促を行った農地所有適格法人数		2 法人
	うち督促後に報告書を提出した農地所有適格法人数		0 法人
	うち報告書を提出しなかった農地所有適格法人		2 法人
	提出しなかった理由		
	対応方針		
農地所有適格法人の状況について	農地所有適格法人の要件を欠くおそれがあるため農業委員会が必要な措置をとるべきことを勧告した農地所有適格法人数		0 法人
	対応状況		

4 情報の提供等

点検項目	具体的な内容		
賃借料情報の調査・提供	実施状況	調査対象賃貸借件数 147 件	公表時期 令和2年1月
		情報の提供方法: インターネットによる閲覧、窓口での掲示	
	是正措置	-----	
農地の権利移動等の状況把握	実施状況	調査対象権利移動等件数 89 件	取りまとめ時期 令和2年4月
		情報の提供方法: インターネットによる閲覧	
	是正措置	-----	
農地台帳の整備	実施状況	整備対象農地面積 1207 ha	
		データ更新: 毎月の総会終了後、データの更新を実施。7～9月に住基・課税との照合を実施。	
		公表: インターネットによる「全国農地ナビ」にて閲覧	
	是正措置	-----	

※その他の事務

上記ⅡからⅥに掲げる事務以外の事務について、次年度の目標及びその達成に向けた活動計画を作成する場合には、それぞれの事務ごとに、上記様式に準じて取りまとめること。

Ⅶ 地域農業者等からの主な要望・意見及び対処内容

農地利用最適化等に関する事務	〈要望・意見〉 推進委員報酬は農業委員と同額とせず、農業委員報酬を増額してほしい。 〈対処内容〉
農地法等によりその権限に属された事務	〈要望・意見〉 〈対処内容〉

※ II～VIの事務について、活動を通じて地域の農業者等から寄せられた主な意見及び対処方針について記載

Ⅷ 事務の実施状況の公表等

1 総会等の議事録の公表

○HPに公表している

その他の方法で公表している

--

2 農地等利用最適化推進施策の改善についての意見の提出

意見の提出件数

件

提出先及び提出した意見の概要	
----------------	--

3 活動計画の点検・評価の公表

○HPに公表している

その他の方法で公表している

--